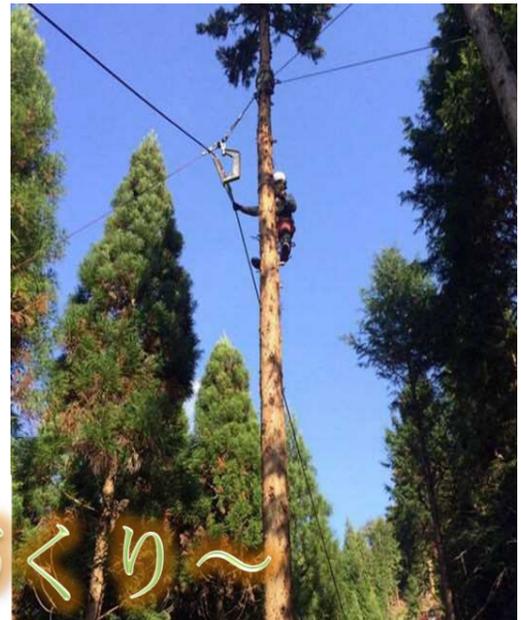


日本土地山林株式会社 (朝来市)



～300年生の森づくり～



事業紹介

弊社は、創業者原六郎が地元名士であった進藤家を説いて、同家所有山林（旧朝来町内）に土倉庄三郎氏の指導のもと明治33年に植林を始めたことを起源とします。会社としての設立は昭和6年になり、自社山林の面積は約1900haになります。仕事内容はタワーヤーダによる架線集材を中心とした木材搬出作業になりますが、自社林の管理運営全般を行っていますので保育作業など多岐にわたります。入社後フォレストワーカー研修や技能講習を通じてスキルアップをサポートさせていただきます。また安全装備・チェーンソー等の道具・作業着等は会社から支給させていただきます。（労災・雇用・健康保険、厚生年金完備）

コメント

弊社の山林は2009年FSCのFM認証を取得し持続可能な山林経営を目指しています。また木造文化財の維持保全に必要な補修用材の為に森づくりを目指し、300年生の超長伐期施業も視野に計画的な施業を行っています。自分たちの後世につなげる大切な仕事になります。長期的な施業に携わっていただくため長い期間勤めていただける方募集します。

事業体の概要

事業体名：日本土地山林株式会社

ホームページ (Facebook) : <http://www.nihontochisanrin.co.jp/>
(<https://www.facebook.com/nichirin.hyogo/>)

所在地：兵庫県朝来市新井777

代表者： 栢岡 望 (山林事業部 取締役部長)

事業内容：間伐、作業道開設、その他山林管理業務

年間取扱量：6,700m³ (令和2年度間伐による素材生産量実績)

従業員数：10人 (山林事業部 令和3年6月時点)

主な事業地：兵庫県朝来市佐囊地区

保有機械：タワーヤーダ (K602H)、ウッドライナー3000、ハーベスタ (KET0150)、プロセッサ (CT-500)

グラップル付フォワーダ (U4BG)、ザウルスロボ (MSE-25GZX)、グラップル (PC120、308CCR) など



(ホームページ)



(フェイスブック)